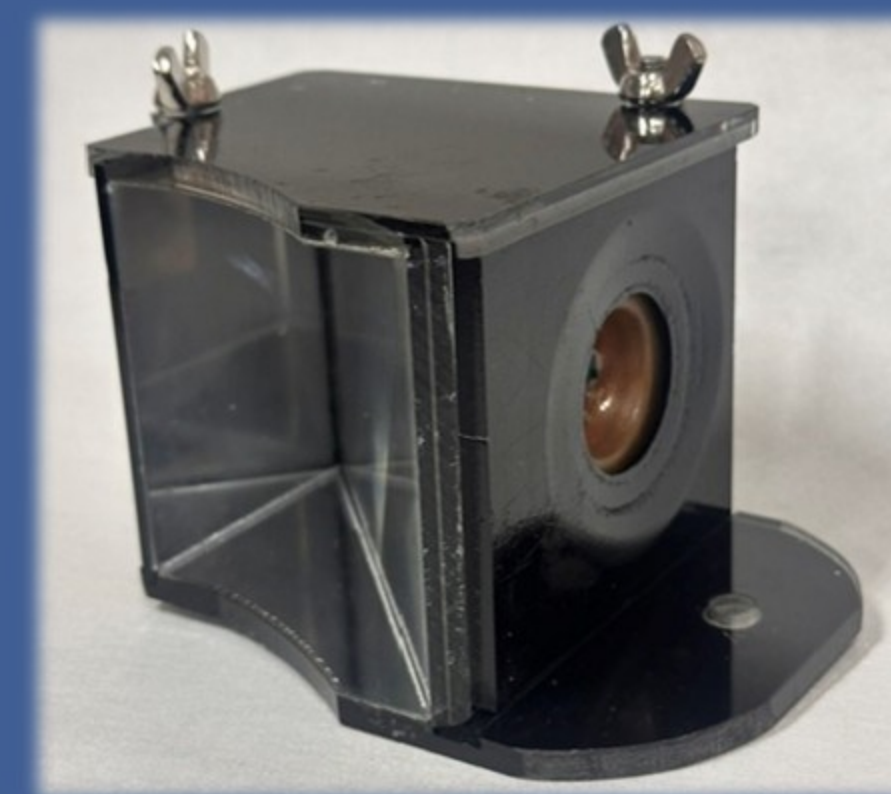


WEMD

Wide Eye-box Maxwellian Display

Let's Try!

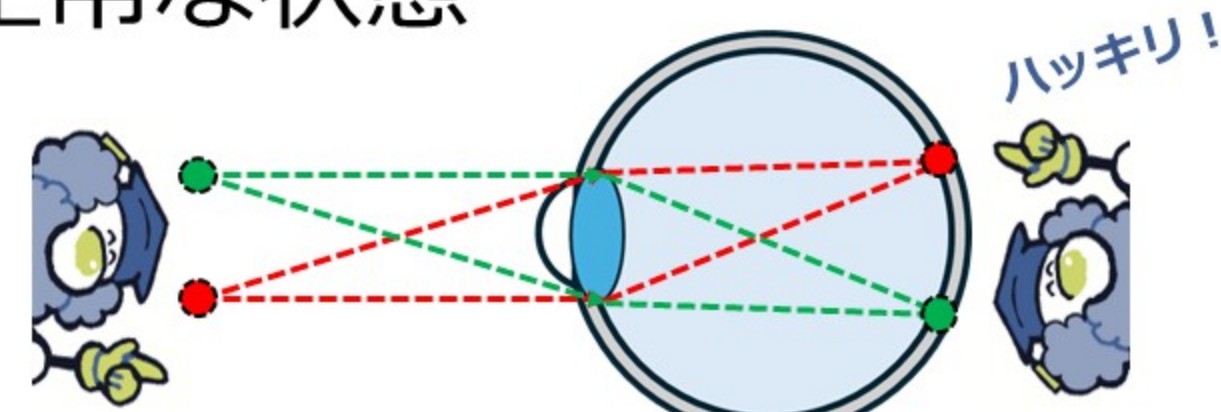


眼鏡なしでもハッキリ・広く見えるしくみ

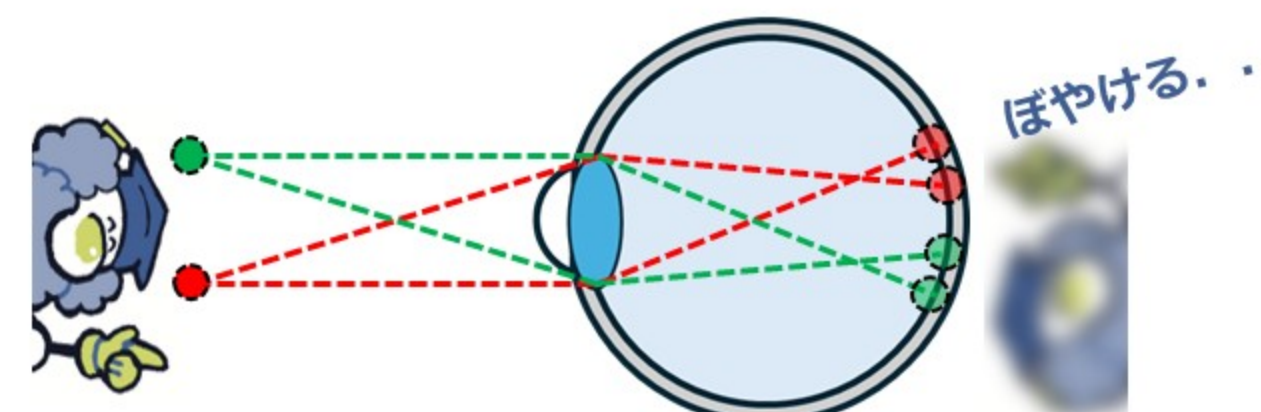
マクスウェル光学系の特長：眼の水晶体の調整が不十分でも像を網膜に直接投影できる

■ ハッキリ見える！

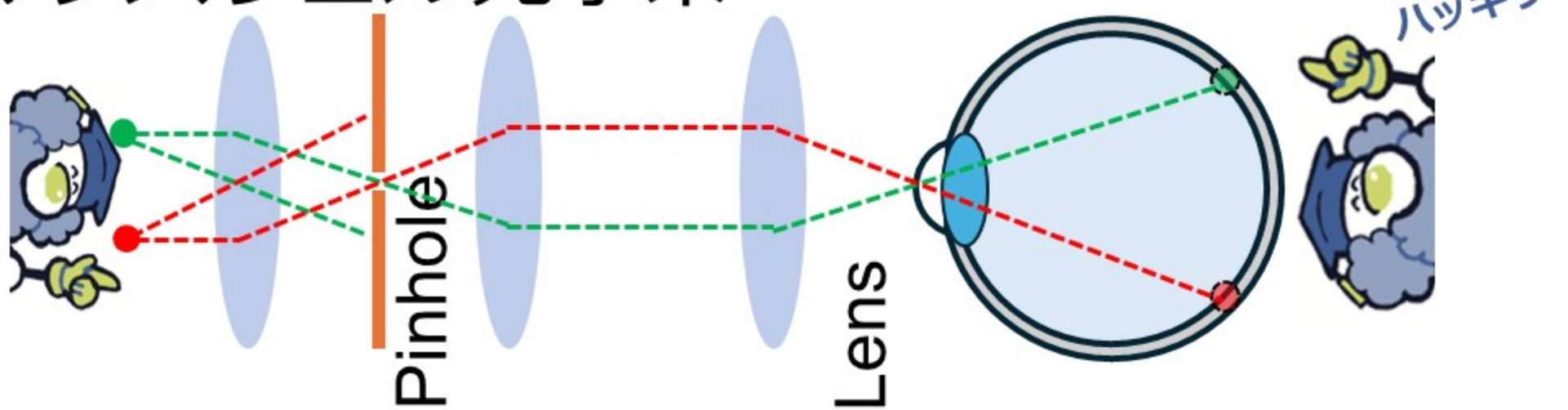
- ・ 正常な状態



- ・ 水晶体の調整が不十分の状態



- ・ マクスウェル光学系



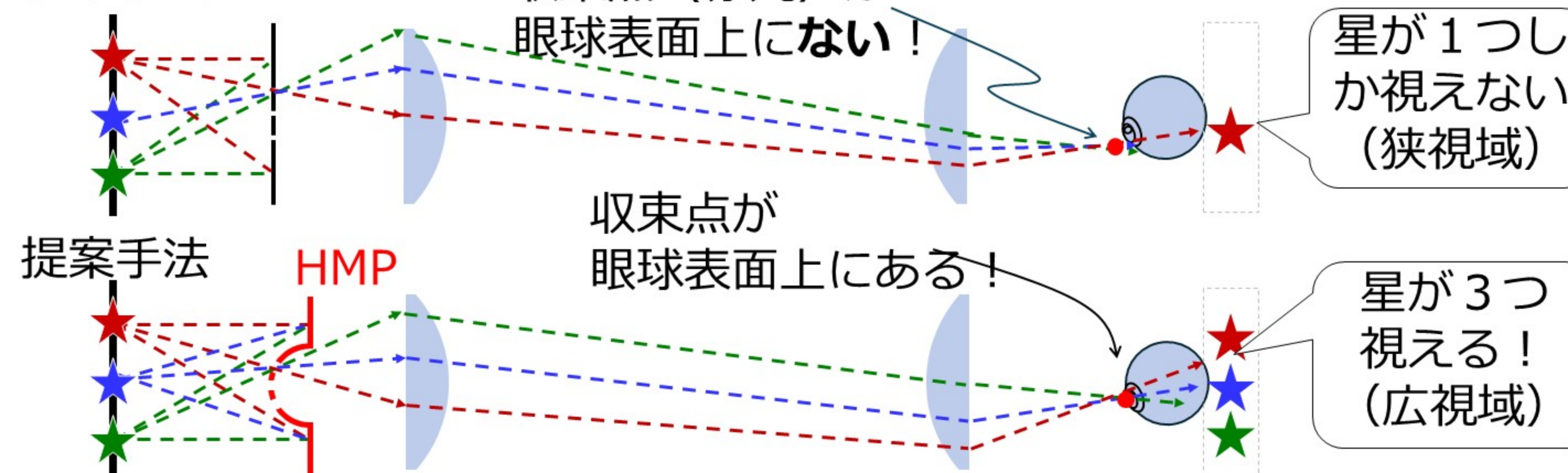
光を水晶体（光学系レンズ）の中心を通るように収束させることで、水晶体の調節に関わらず、像を網膜に直接投影できる！

■ 広く見える！

新たに提案した光学素子を使用（特開2026-82319）

半球型マルチピンホール（HMP: Hemispherical Multi Pinhole）

従来手法

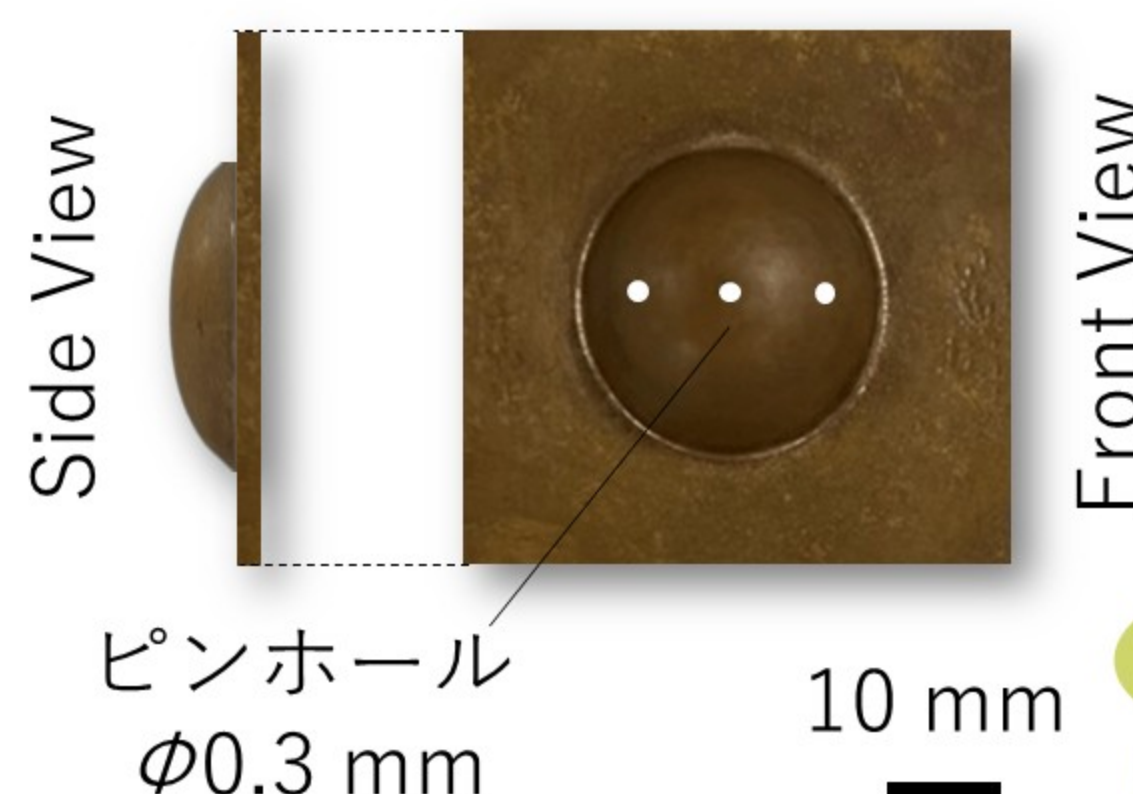


マクスウェル光学系の特長と半球型マルチピンホールを組み合わせ
“眼鏡なしでも、広く、くっきりと。”を実現

HMPの詳細

半球型マルチピンホール

HMP: Hemispherical Multi Pinhole

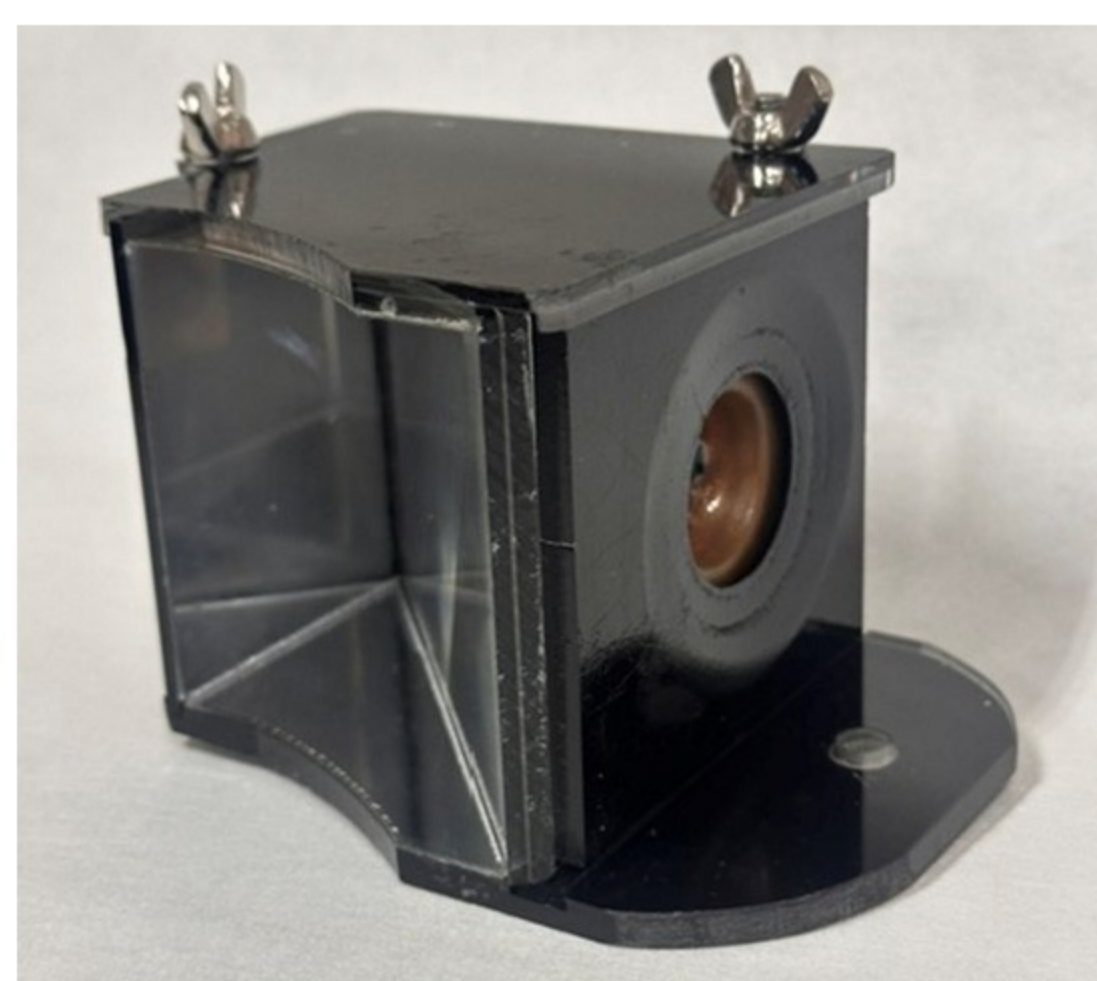


必要な数の光の収束点、位置に合わせてピンホールを開ければよい

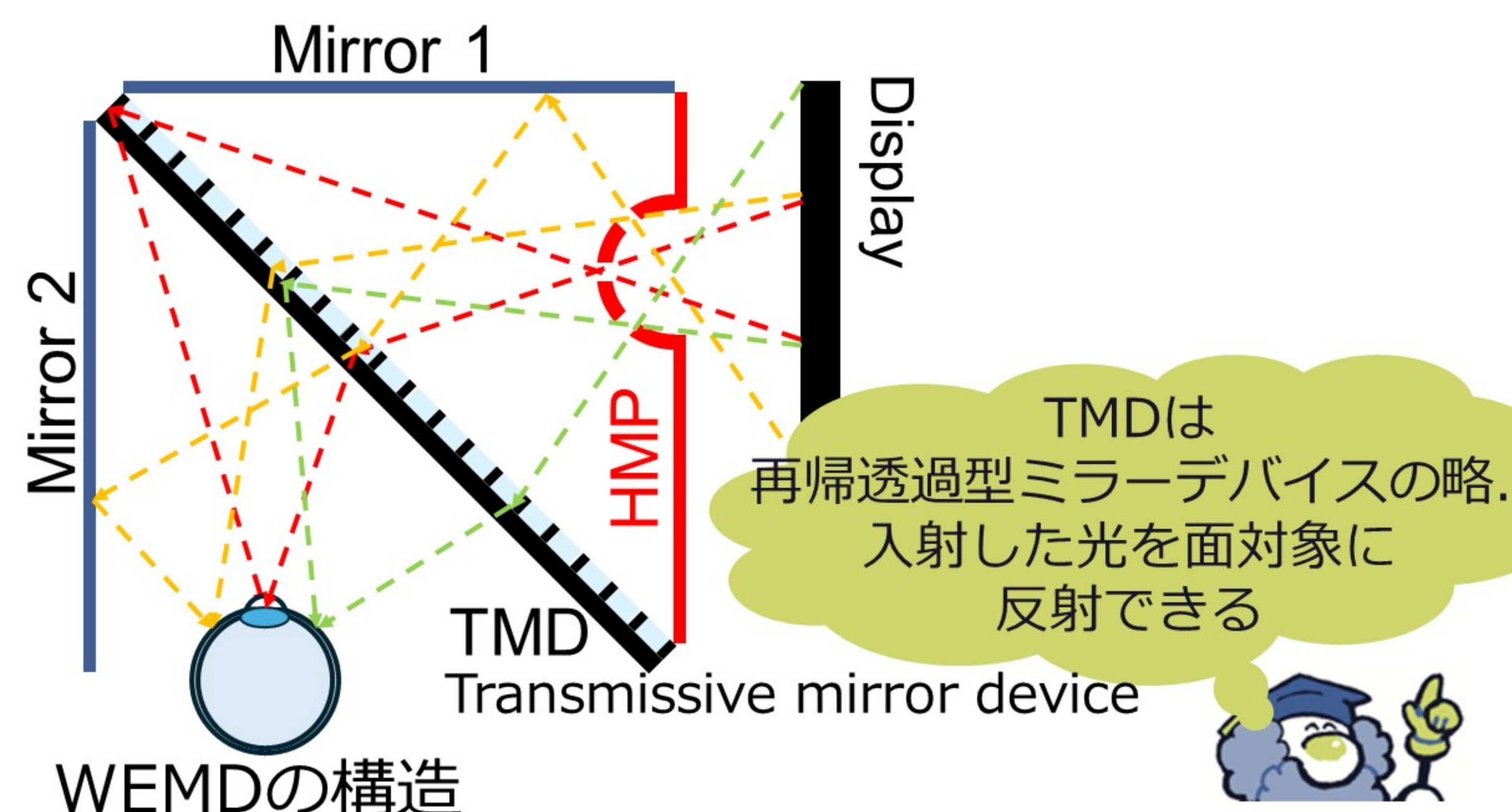
“見える”を変えるデバイスWEMD

広視域を実現するマクスウェル光学系によるディスプレイ

WEMD: Wide Eye-box Maxwellian Display



WEMDの外観



WEMDの構造

TMDは再帰透過型ミラーデバイスの略。入射した光を面対象に反射できる

WEMDの装着方法，主な部品

Step. 1

装置を手に取り，下図に示す赤色の光を探そう

着目！

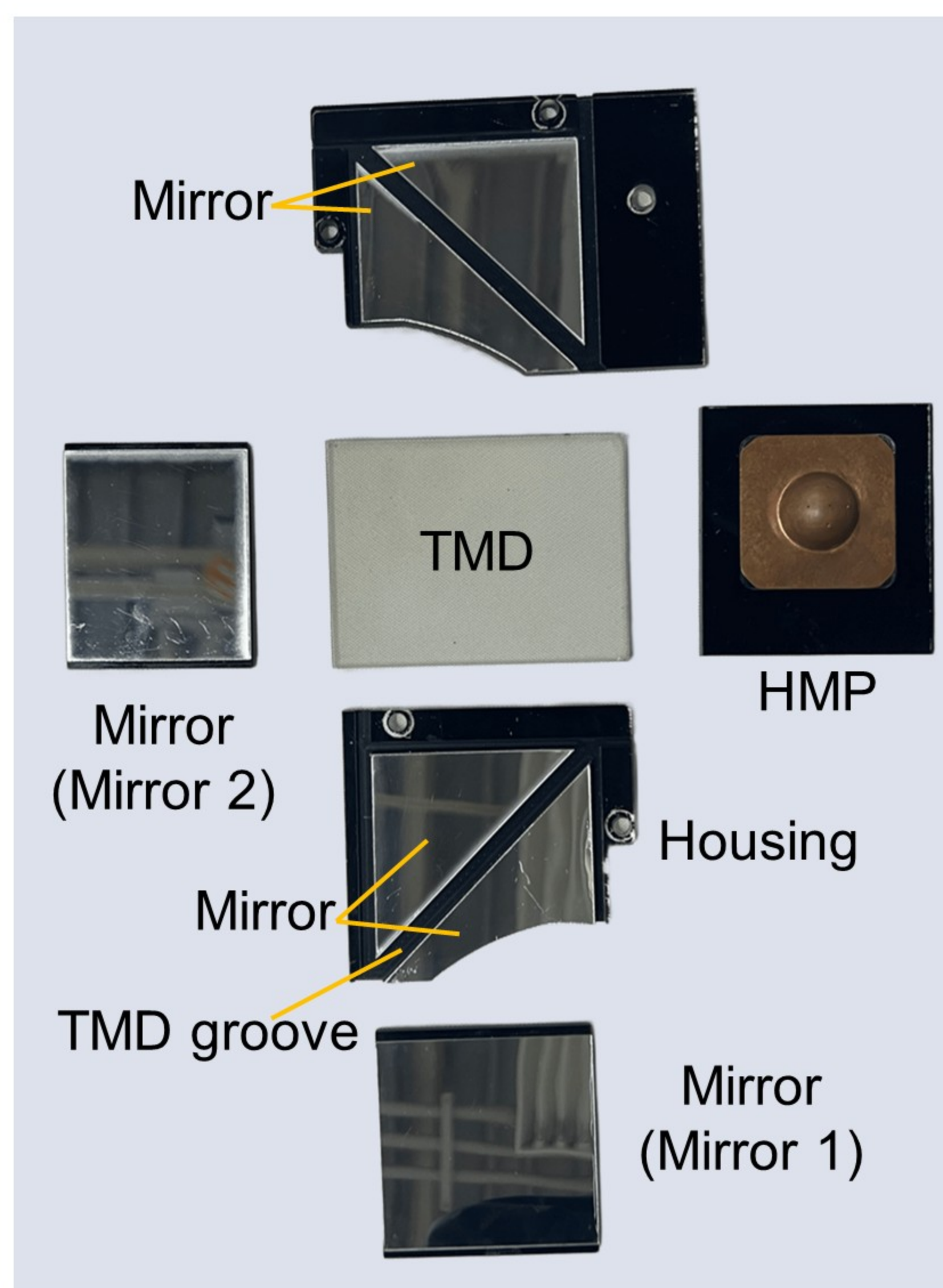
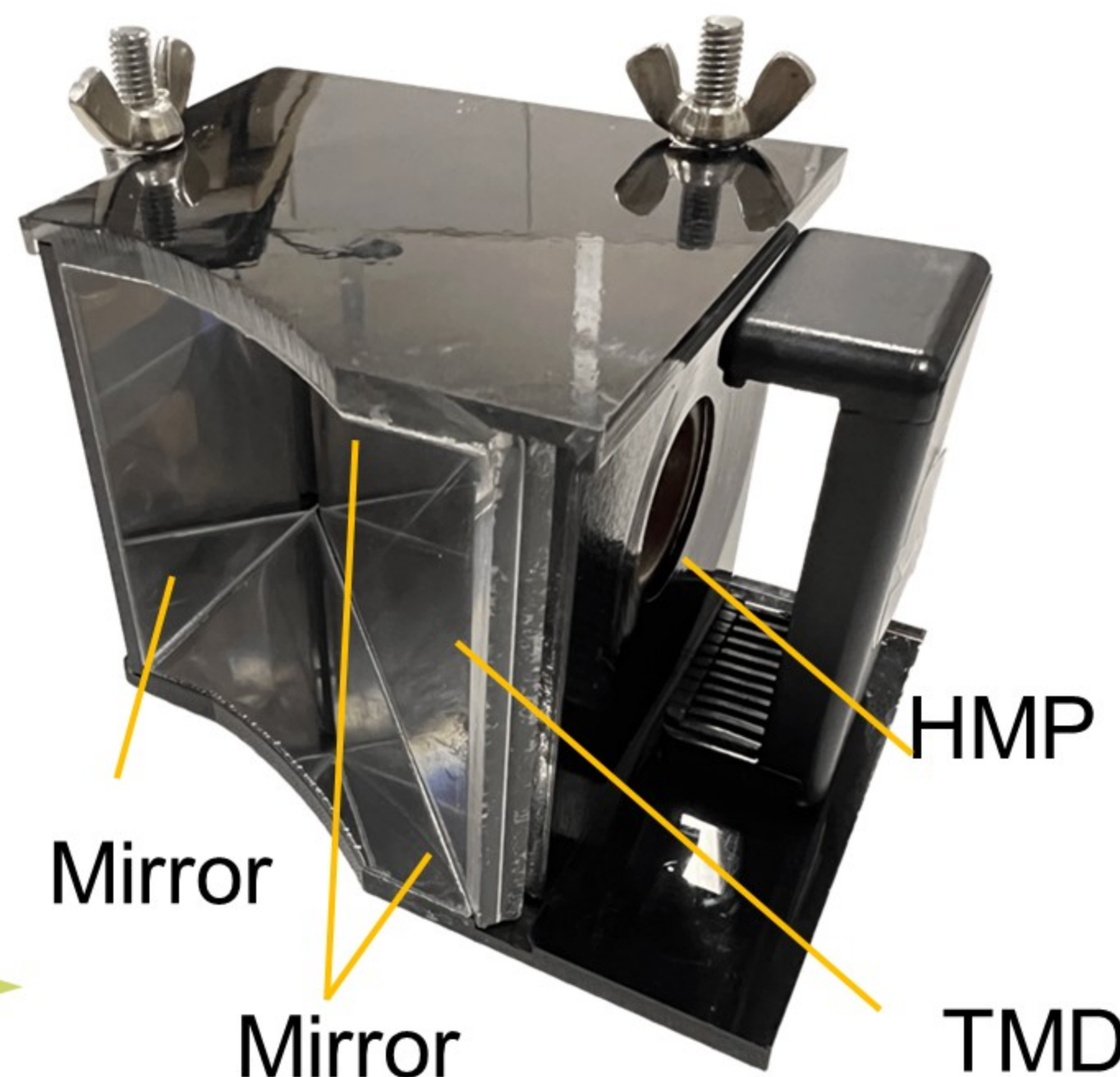
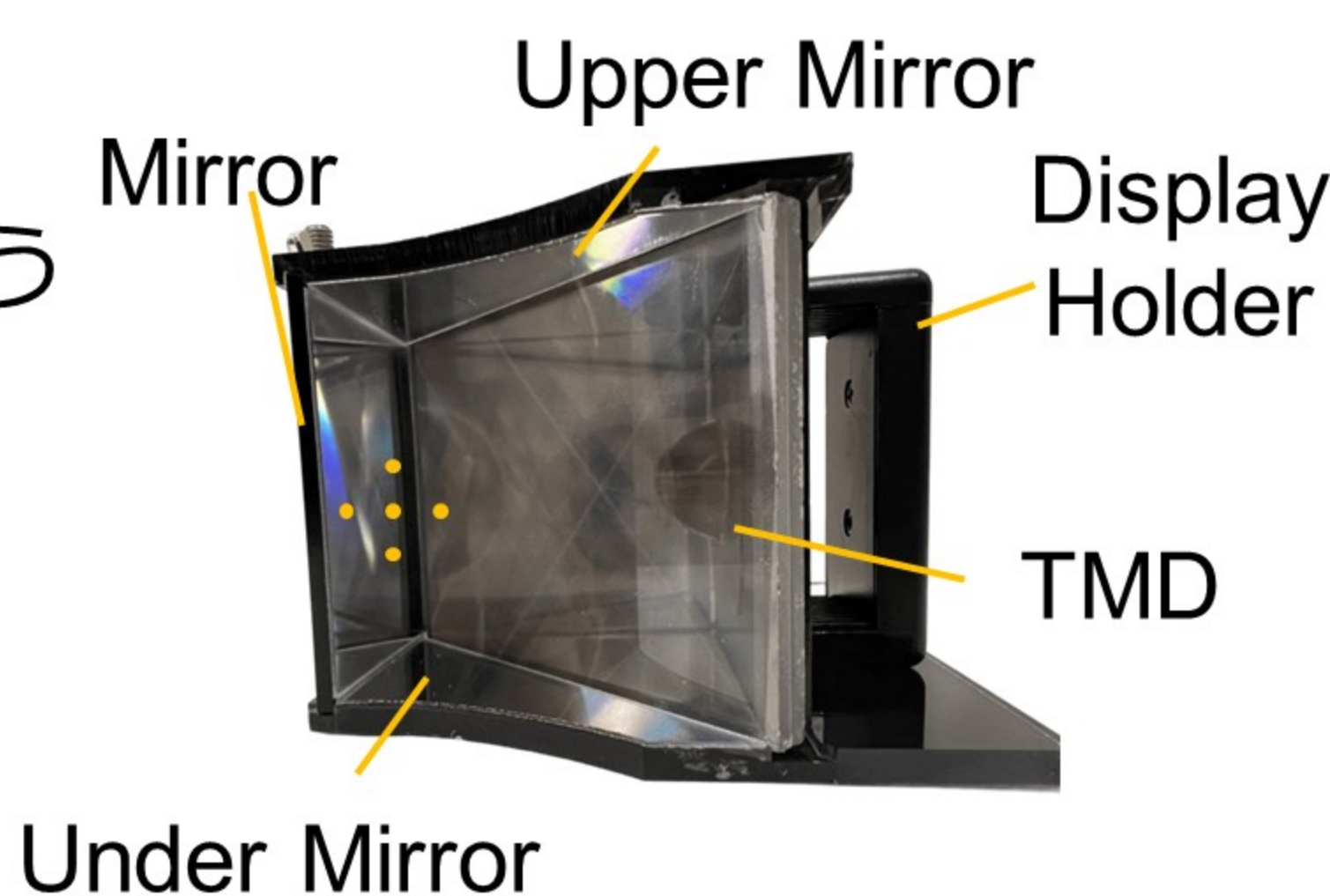


Step. 2

正面を視ながら，右眼に赤色の光が合うようにWEMDを近づけ，顔にピッタリ密着させよう



眼球を左右に動かしてみよう
右に動かせば青色
左に動かせば緑色
視線に応じて映像が切り替わるはずじゃ！



TMD : Transmissive mirror device
HMP: Hemispherical Multi Pinhole

サイズ	125×90×85 mm
重さ	198 g



広視野マクスウェルディスプレイ
WEMDって
何ができるの？

Wide -
Eyebox
Maxwellian
Display

百聞は一見に
如かずじゃ！

WEMD博士
趣味は野球観戦。

WEMDの
世界へ！
スチャーン

レシムーン！

ここは！
スタジアム？

丁度チャンス
みたいじゃぞ！

上視野:ボール追跡

左視野:客席

右視野:バッター視点

下視野:相手視点

WEMDは、今後
様々な分野への活用が
期待されているぞ！

医療

眼科分野への
応用展開
眼球運動トレーニング
デバイス
評価デバイス etc...

教育

教材・資料の
視線による切り替え、
学習支援
デバイス etc...

娯楽

ライブイベント、
スポーツ観戦などの
視線連動型
コンテンツ
etc...

目を動かすだけで
色んな視点から
楽しめるのか！

まさに
『新しい
映像体験』だね！